



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成30年6月30日

那覇市長 殿

提出者

住 所：沖縄県那覇市久茂地3-21-1
 氏 名：株式会社國場組 玉城徹也
 電話番号：098-851-5200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 國場組
事業場の所在地	沖縄県那覇市久茂地3-21-1
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成29年4月～平成30年3月

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	/	項目	目標値
排出量	10,248 t	/	全処理委託量	10,248 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	/	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	/	再生利用業者への処理委託量	9,443 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	/	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	/	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄				

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類）

1

株式会社國場組(平成29年度)

(单位: 人)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油 ✓)

株式会社国際紙(平成29年度)

(単位:トン)

項目	実績値	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入した量	自ら直接埋立処分した量 再生利用した量
①排出量	0.00t	④ 0t	⑥ 0t	② 0t	③ 0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	⑥ 0t	② 0t	③ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	⑥ 0t	② 0t	③ 0t
⑤自ら中間処理により減量した量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	⑥ 0t	② 0t	③ 0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	⑥ 0t	② 0t	③ 0t
⑪全処理委託量	0.00t	⑩のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫再生利用業者への処理委託量 ⑬熱回収認定業者への処理委託量 ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑪ 0t	② 0t	③ 0t

自ら直接 再生利用した量	⑧ 0t
-----------------	------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入した量	⑯ 0t

(第2面)

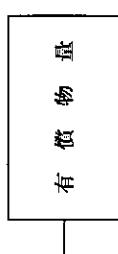
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

株式会社国場組(平成29年度)

(単位:トン)

(第2面)



不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0t

排出量
① 155.27t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0t

項目 実績値
①排出量 155.27t
②+③自ら再生利用を行った量 0t
⑤自ら熱回収を行った量 0t
⑦自ら中間処理により減量した量 0t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 0t
⑩全処理委託量 155.27t
⑪優良認定処理業者への処理委託量 0t
⑫再生利用業者への処理委託量 155.27t
⑬熱回収認定業者への処理委託量 0t
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量 0t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑩のうち再生利用率
業者への処理委託量
⑫ 155.27t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑤ 0t

自ら中間処理した後
再生利用率
業者への処理委託量
⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 0t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪ 0t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 0t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪ 0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず ✓)

株式会社西海岸組(平成25年度)
(単位: t)

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量

排出量
① 87.98t ✓

項目
①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熟回収認定業者への処理委託量
⑭熟回収認定業者以外の業者への処理委託量

項目
④自ら中間処理した量
⑥自ら中間処理した後の残さ量
⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑫自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑭自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

項目
②自ら直接再生利用した量
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑤自ら中間処理した量
⑥自ら中間処理した後の残さ量
⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑫自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑭自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 87.98t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑫ 87.98t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑫ 0t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t
自ら中間処理 した量 ④ 0t	自ら中間処理 した量 ⑥ 0t	自ら中間処理 した量 ⑦ 0t	自ら中間処理 した量 ⑩ 87.98t ✓
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0t
自ら中間処理 した量 ⑤ 0t	自ら中間処理 した量 ⑥ 0t	自ら中間処理 した量 ⑦ 0t	自ら中間処理 した量 ⑩ 87.98t ✓

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

株式会社国際組(平成23年度)
(単位: t)

項目	排出量 実績値	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら中間処理による減量した量	直接及び自ら中間処理した後の減量した量	⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量
①排出量	201.52t	④ 0t	⑥ 0t	⑨ 0t	⑪ 0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	⑥のうち減量した量 ⑦ 0t	⑨のうち減量した量 ⑩ 0t	⑫ 0t
⑤自ら中間処理により減量した量	0t				
⑦自ら埋立処分を行った量	0t				
⑨自ら投入処分又は海洋投入処分を行った量	0t				
⑩全処理委託量	201.52t				
⑪優良認定業者への処理委託量	0t				
⑫再生利用業者への処理委託量	201.52t				
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t				
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0t				

項目	自ら直接再生利用した量
②	0t

項目	自ら中間処理した後再生利用した量
⑧	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

株式会社国場組(平成29年度)

(単位: t)

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理による減量	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	自ら直接処分又は海洋投入処分した量	自ら直接再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量
①排出量	5.10t	0t	0t	5.10t	0t	0t	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
④自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑤自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑦全処理委託量	5.10t	0t	0t	5.10t	0t	0t	0t
⑧優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑨再生利用業者への処理委託量	0.00t	0t	0t	0.00t	0t	0t	0t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑪熱回収を行ふ業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
②	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
③	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
④	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
⑤	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
⑥	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
⑦	0t	0t

項目	実績値	自ら直接再生利用した量
⑧	0t	0t

(第2面)

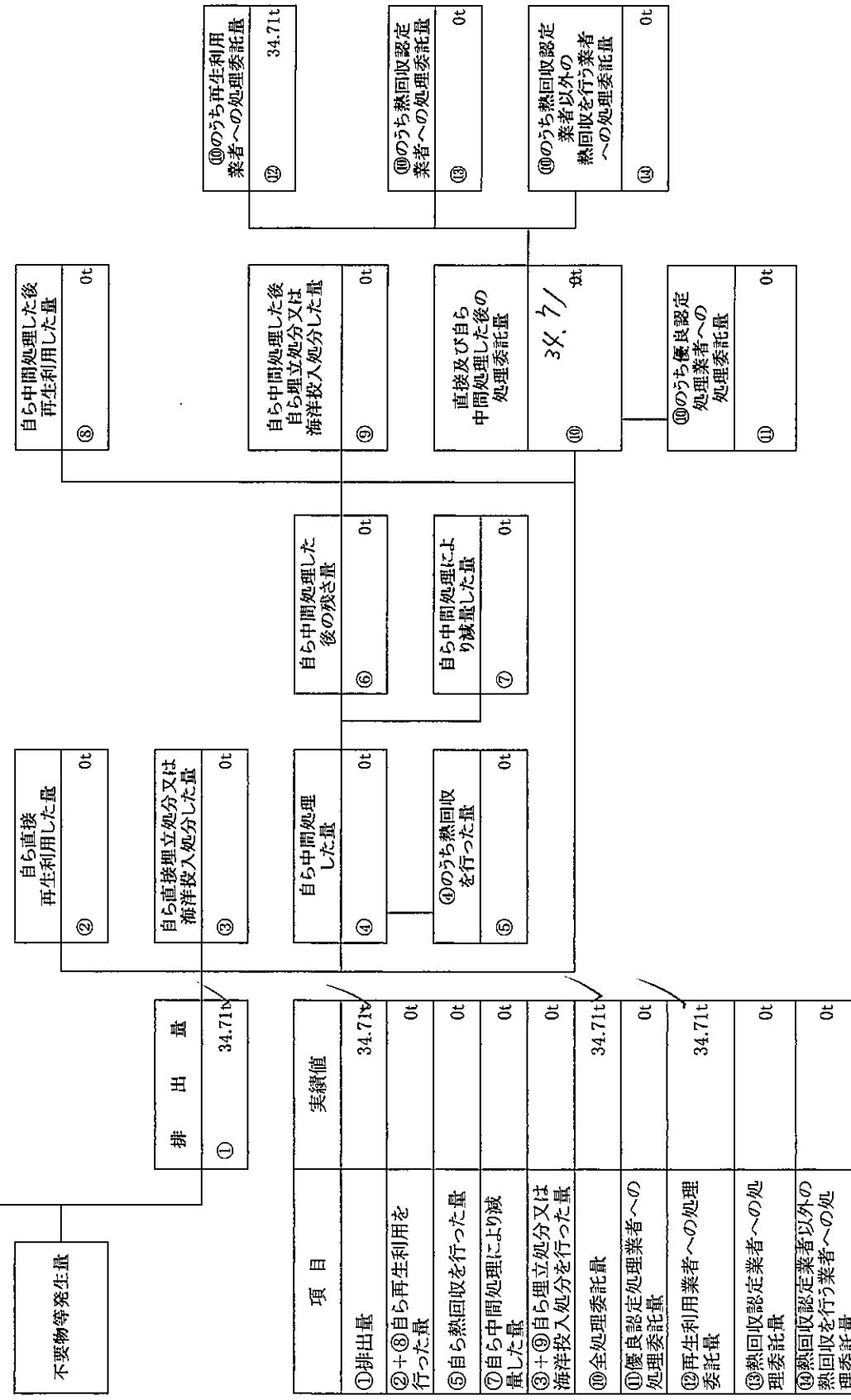
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

株式会社国場組(平成29年度)

(单)

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず)

株式会社国場紙(平成29年度)

(単位: t)

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0t

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑨ 0t

項目 実績値

自ら中間処理
した量

自ら中間処理した後
の残さ量

⑩ 0t

①排出量
②+③自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

④のうち熱回収を行った量

自ら中間処理による減量した量

⑪ 0t

③+④自ら再生利用を行った量
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑥自ら中間処理により減量した量
⑦自ら中間処理を行った量
⑨自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩全処理委託量
⑪優良認定業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑫ 0t

③+④自ら再生利用を行った量
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
⑥自ら中間処理により減量した量
⑦自ら中間処理を行った量
⑨自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩全処理委託量
⑪優良認定業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑬ 0t

(第2面)

状況実施計画の概要

(産業廃棄物の種類: ロックウール
ガラス)

株式会社國場組(平成29年度)

(二)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: グラスウール

三

量物簡有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

排 出 量	①	0.59t
-------	---	-------

值績寒

①排出量

⑤)自ら熱回収を行った量

0.59€

0t

0t

0t

自ら直接 再生利用した量	②	0t
自ら直接埋立処分又は 海上投棄処分した量	③	0t

自ら中間処理した 後の残さ量	0t
⑥	

自ら中間処理によ り減量した量	0t
⑦	

⑪	0t	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫	0t	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0t
----------------------	---	----

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪	0t
⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行なう業者 への処理委託量 ⑪	0t

株式会社西場組(平成29年度)

(单位: トノ)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートくず
カラス)

有償物量

不要物等発生量

排出量	実績値
①	8.67t
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0t

自ら直接 再生利用した量
② 0t

①排出量	8.67t	④ 自ら中間処理した量	0t	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0t	⑧ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑩ 全処理委託量	8.67t	⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t	⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0t	⑤ ①のうち熱回収を行った量	0t	⑦ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑨ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑪ 優良認定業者への処理委託量	0t	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑮ 熱回収を行なう業者への処理委託量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t	⑥ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑧ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑩ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑫ 優良認定業者への処理委託量	0t	⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑯ 熱回収を行なう業者への処理委託量	0t
⑦ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑨ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑪ 優良認定業者への処理委託量	0t	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑮ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t	⑰ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t	⑱ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t
⑨ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑩ 自ら中間処理による減量した量	0t	⑫ 優良認定業者への処理委託量	0t	⑭ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t	⑯ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t	⑰ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t	⑱ 热回収を行なう業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

2

(産業廃棄物の種類： 麻石衝ボード
ガラス

株式会社園場組(平成29年度)

(单位: t)

(第2面)

計画の実施状況

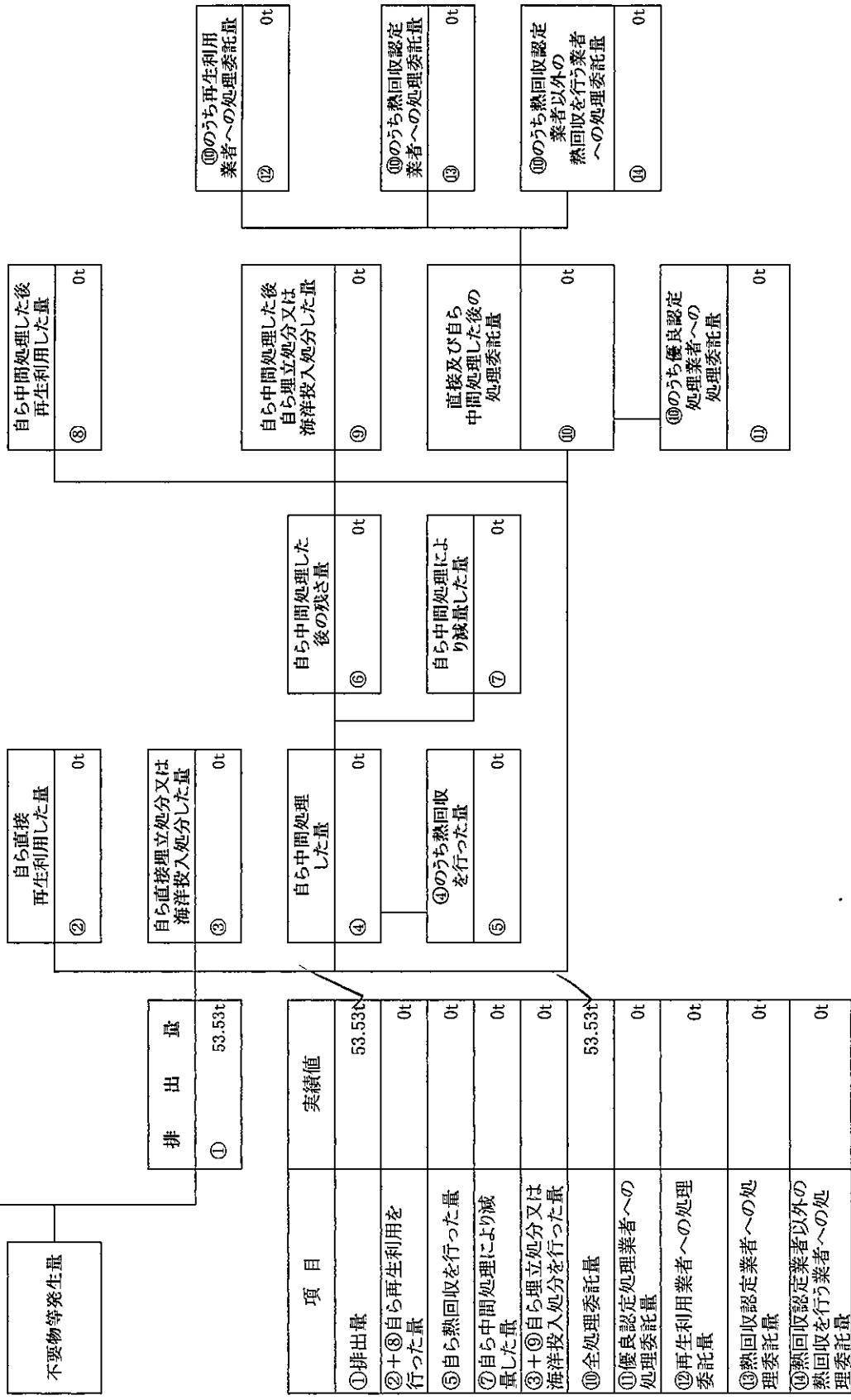
(産業廃棄物の種類: ALC)

九

(单行: トシ)

(单行)

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら
がれき)

不要物等発生量		自ら直接 再生利用した量	
項目	実績値	項目	実績値
①排出量	2,062.54t	②自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
②+③自ら再生利用を行った量		④自ら中間処理した量	0t
⑤自ら熱回収を行った量		⑤のうち熱回収を行った量	0t
⑥自ら中間処理により減 量した量		⑥自ら中間処理により減 量した量	0t
⑦+⑧自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量		⑦+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	2,062.54t	⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処 理委託量	2,062.54t	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の 処理委託量		⑮熱回収認定業者への処 理委託量	0t

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

(单位: 千瓦)

(第2面)

計画の実施状況

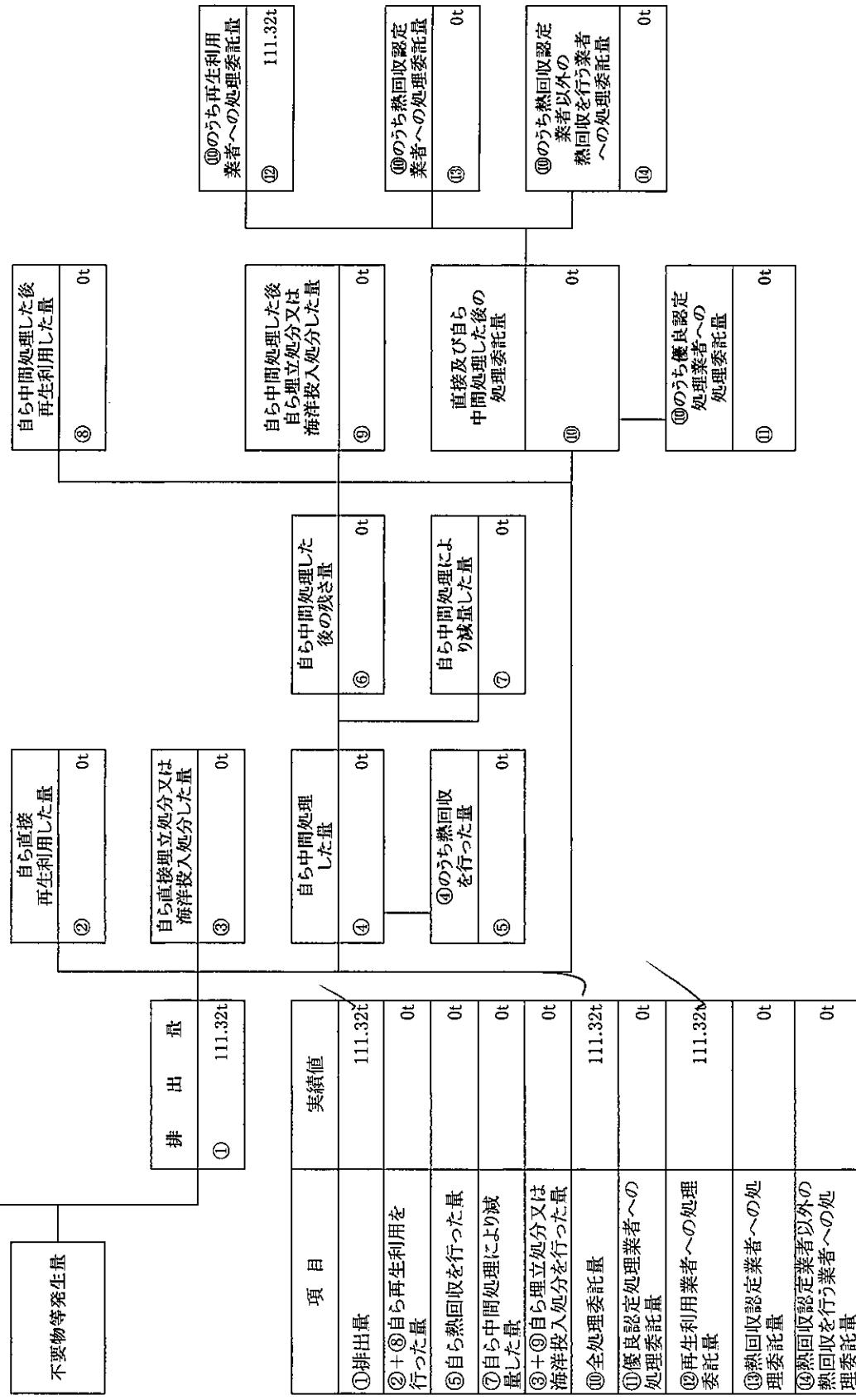
(産業廃棄物の種類: アスコンがら
かず)

1

(単位: トン)

(单位: t/a)

(第2面)

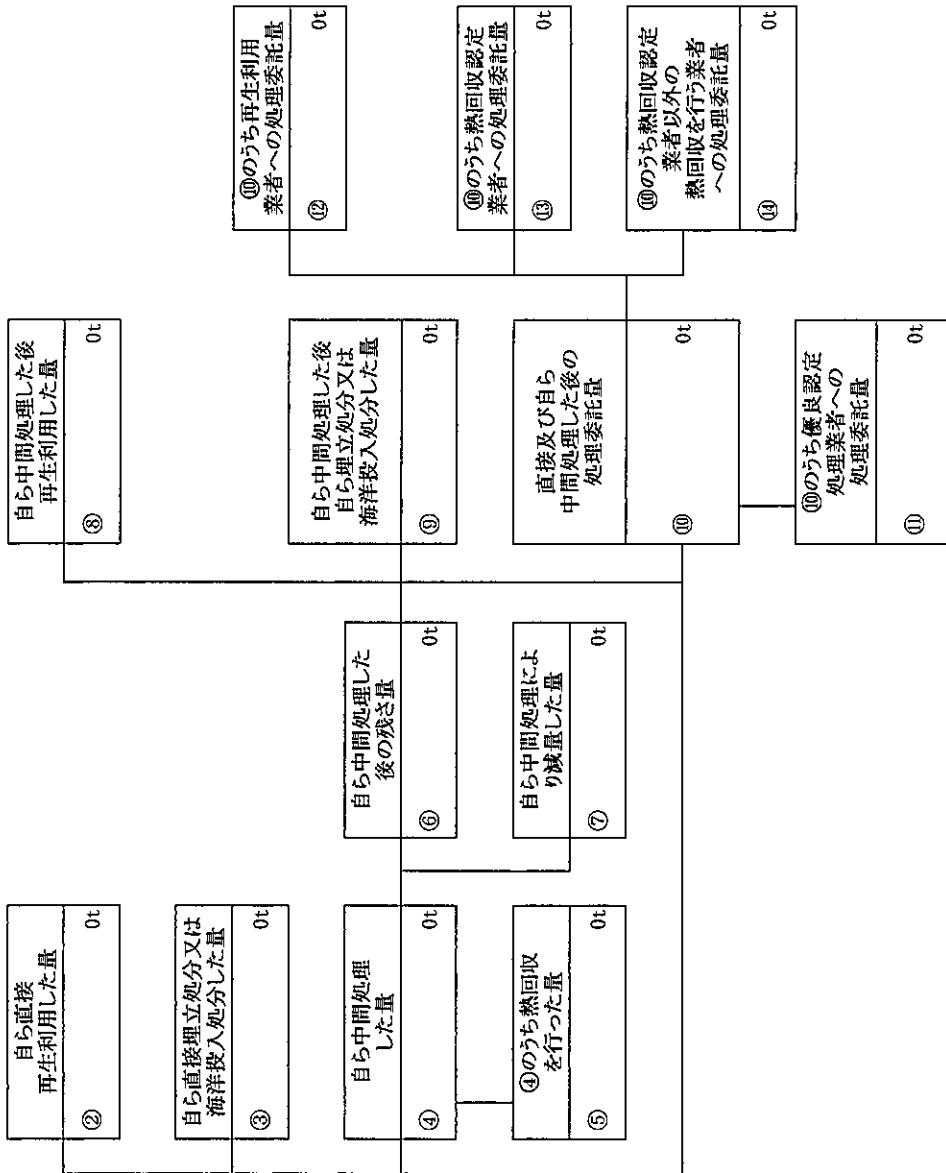


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 安定型建設混合廃棄物)

株式会社国際組(平成29年度)
(単位: t)

項目	実績値	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接再生利用した量
①排出量	36.49t	④ 0t	② 0t	③ 0t
②+⑥自ら再生利用を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら直接再生利用した量 ⑧ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑦ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑪ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑫ 0t
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑬ 0t
⑩全処理委託量	36.49t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑭ 0t
⑪優良認定業者への 処理委託量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑮ 0t
⑫再生利用業者への処 理委託量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑯ 0t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑰ 0t
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0t		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑱ 0t

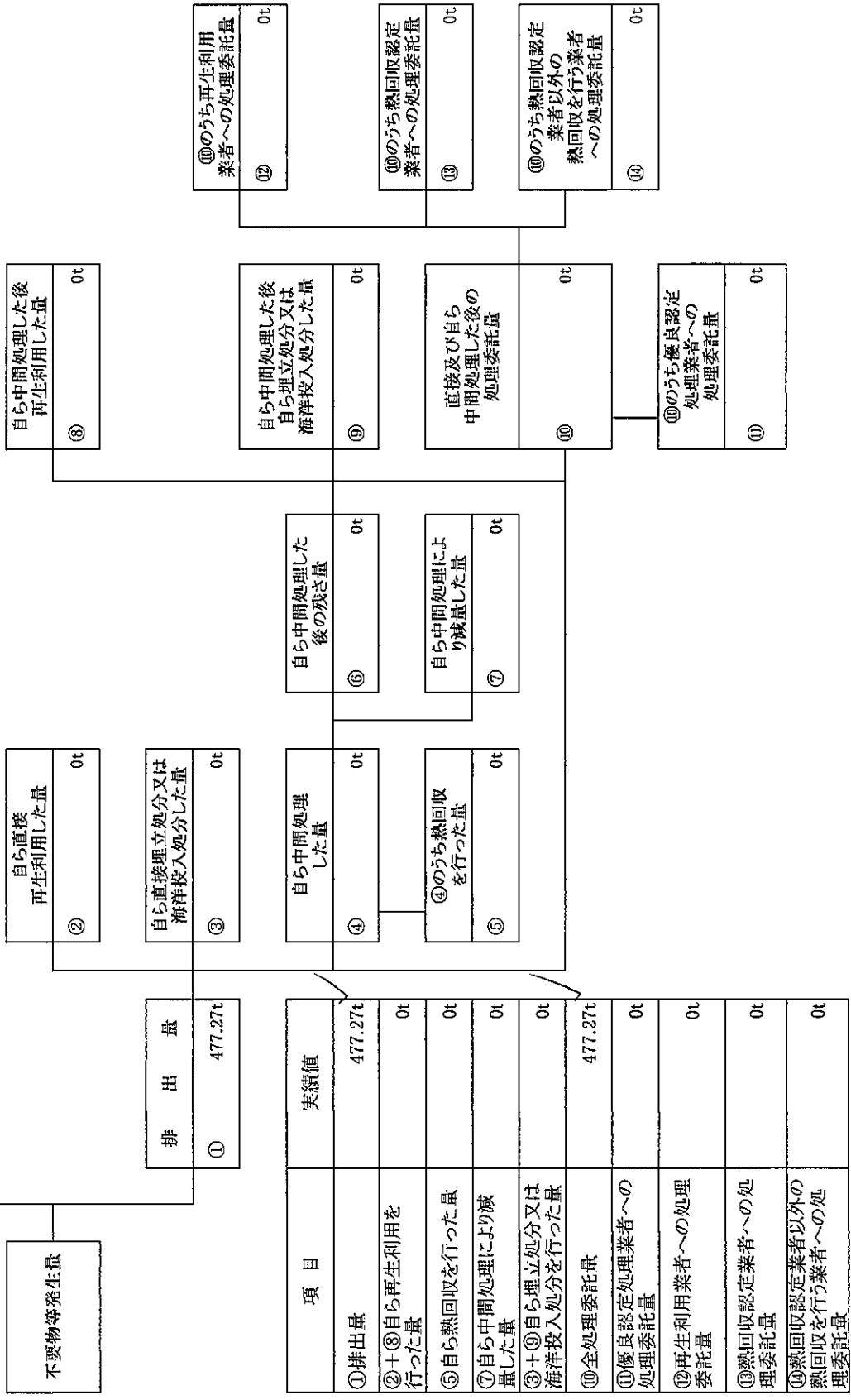


(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型建設混合廃棄物)

株式会社豊島組(平成29年度)
(単位:トン)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿(ガラス陶磁器屑等))

かうス

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量

排出量
① 2.00t

自ら直接 再生利用した量
② 0t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0t

自ら中間処理した後 再生利用した量
④ 0t

項目	実績値	自ら中間処理 した後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
①排出量	2.00t	0t	0t	0t	0t	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑩全処理委託量	2.00t	0t	0t	0t	0t	0t
⑪燃良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿(廃アラ))

株式会社西陽組(平成29年度)
(単位:トン)

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後自ら再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量
①排出量	4.00t	④	⑥	③	②	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
②③自ら再生利用を行った量	0t	④	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	④	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	④	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑪全処理委託量	4.00t	④	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑮のうち再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
⑰のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿(がれき類)

1

(单位: 人)

株式会社同協組(平成29年度)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃電気機械器具)

株式会社国際紙(平成25年度)
(単位:トン)

有價物量	不要物等発生量	自ら直接再生利用した量		
		(②) 0t		
排出量		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量		
① 0.00t		(③) 0t		
		自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
		(④) 0t	(⑤) 0t	
		④のうち熱回 收を行った量	自ら中間処理によ り減量した量	
		(⑥) 0t	(⑦) 0t	
		自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	
		(⑧) 0t	(⑨) 0t	
		⑩のうち熱回 收認定業者 への処理委託量	⑪のうち熱回 收認定業者 への処理委託量	
		(⑩) 0t	(⑪) 0t	
		⑫再生利用業者への処 理委託量	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	
		0t	0t	
		⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	
		0t	0t	

(第2面)

計画の実施状況
(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)

(単位:トン)

有機物量		排出量		項目		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		自ら中間処理した後自ら熱回収を行った量		自ら中間処理による減量		自ら中間処理した後自ら直接及び自ら中間処理した後の残さ量		自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者への処理委託量		⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
①	0.00t	②	0t	④	0t	⑤	0t	⑥	0t	⑦	0t	⑧	0t	⑨	0t	⑩	0t	⑪	0t	⑫	0t	⑬	0t	⑭	0t		
①排出量		②不要物等発生量		③自ら直接再生利用した量		④自ら中間処理した量		⑤自ら中間処理による減量		⑥自ら中間処理による減量		⑦自ら中間処理による減量		⑧自ら中間処理した後自ら直接及び自ら中間処理した後の残さ量		⑨自ら中間処理した後自ら熱回収認定業者への処理委託量		⑩自ら中間処理した後自ら熱回収を行った量		⑪自ら中間処理による減量		⑫自ら中間処理した後自ら直接及び自ら中間処理した後の残さ量		⑬自ら中間処理した後自ら熱回収を行った量		⑭自ら中間処理による減量	
①排出量 ②+③自ら再生利用を行った量 ⑤自ら中間処理による減量 ⑦自ら中間処理による減量 ⑨自ら中間処理による減量 ⑪自ら中間処理による減量 ⑬自ら中間処理による減量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t			

(第2面)

計画の実施状況	
(産業廃棄物の種類: 複合材)	
項目	量
不要物等発生量	
有償物量	
自ら直接再生利用した量	② 0t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0t
自ら中間処理した量	④ 0t
自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0t
④のうち熱回収を行った量	⑤ 0t
自ら中間処理により減量した量	⑦ 0t
③自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑪全処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0t
自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0t
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0t
自ら中間処理認定業者への処理委託量	⑩ 0t
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑪ 0t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫ 0t
自ら中間処理した後の残さ量	⑬ 0t
直接及び自ら中間処理した後の残さ量	⑭ 0t
自ら中間処理により減量した量	⑮ 0t
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑰ 0t
⑰のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑱ 0t

状況実施計画の実況

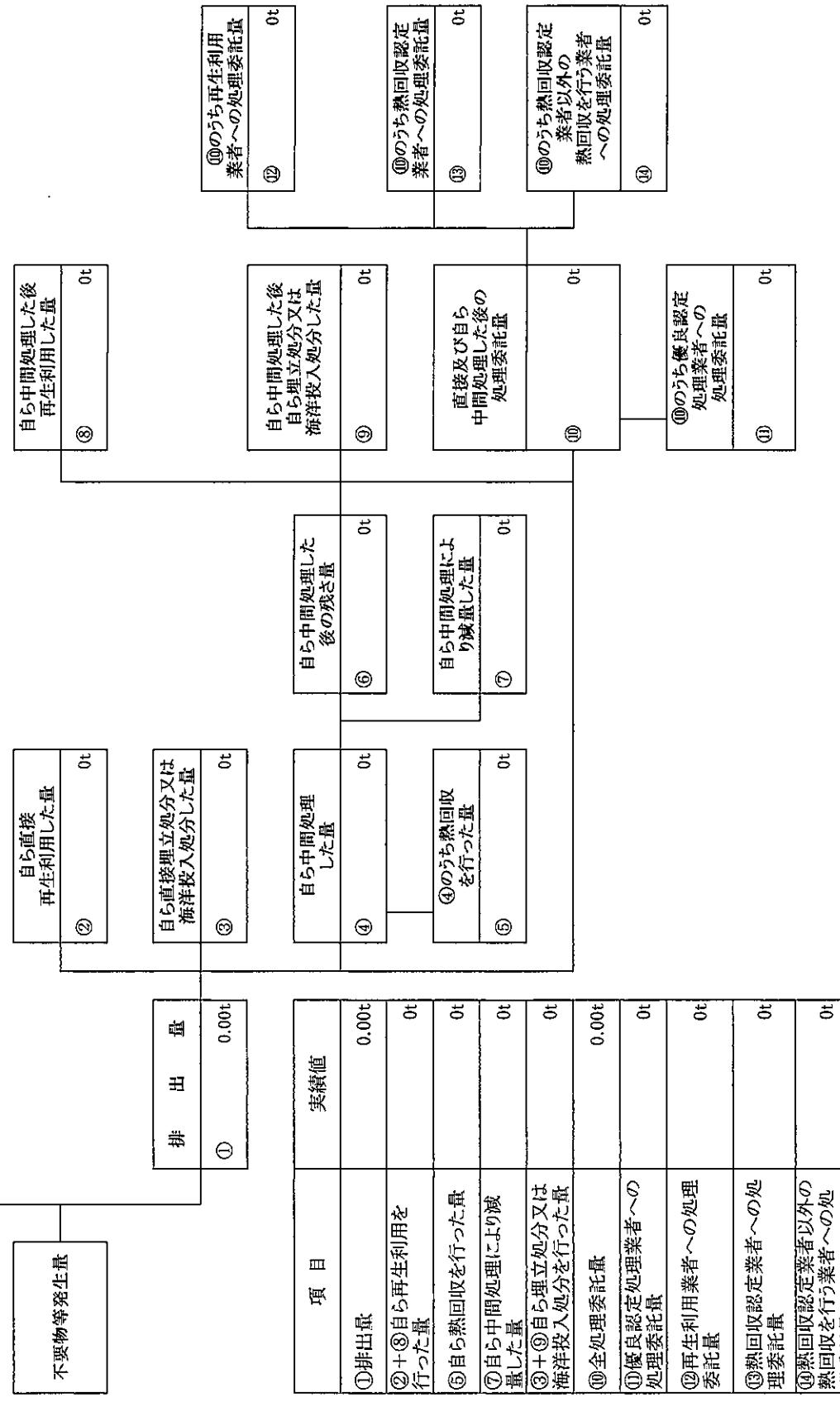
(産業)廃棄物の種類： 廃石綿等(特定有害)

1

(单位: 吨)

株式会社国場組(平成29年度)

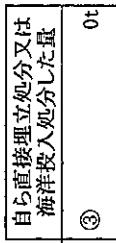
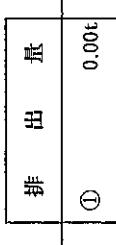
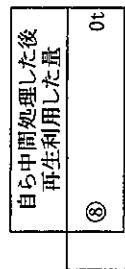
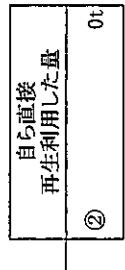
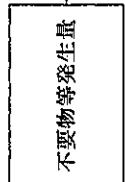
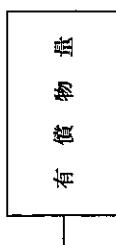
(第2面)



(単位:トン)

)

(産業廃棄物の種類: 廃石綿等)



項目	実積値
①排出量	0.00t
②+③自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.00t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。